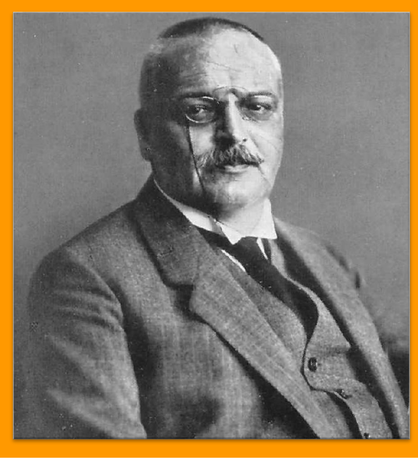
アルツハイマー病について



発見者
アルツハイマー博士

- ✓ 認知症や軽度認知障害の原因となる病気のうち
  一番頻度の高い病気がアルツハイマー病です
- ✓ アルツハイマー病は、脳にアミロイドベータ(Aβ)と呼ばれる
  たんぱく質が蓄積することで神経が障害され認知症をきたす病気です

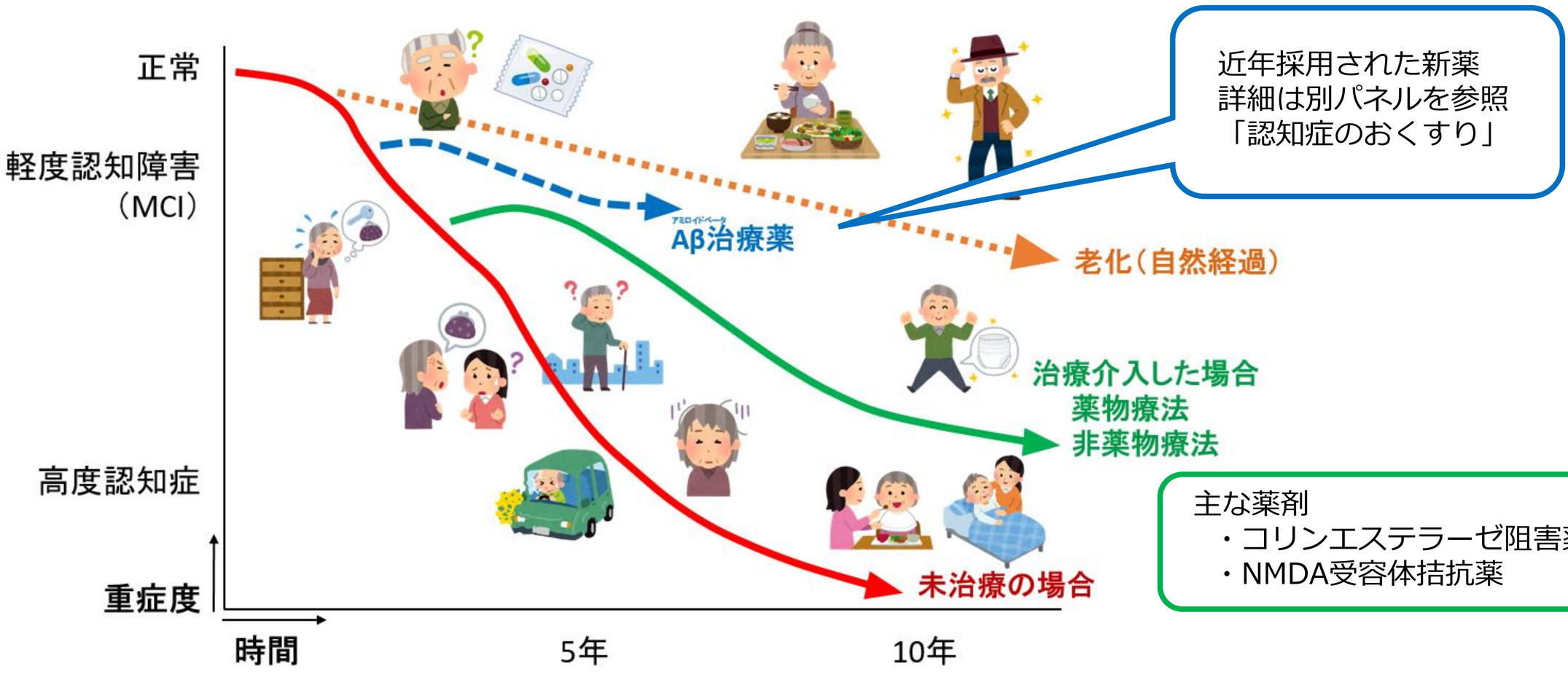
アルツハイマー病の特徴

・緩徐発症で進行性の経過
・手足の動きは元気な場合が多い
・記憶力低下
  昔のことは覚えているが、つい先程・数日前の出来事に関する
  記憶が障害されやすい
・もの盗られ妄想が多い（記憶力低下のために誤解する）
・日付や時間、場所が分からない
・病識は乏しい（もの忘れはするが病気と思わない）
・笑顔で流暢に取り繕う



経過と治療のタイミング

治療の基本は、病気の進行をできるだけ遅らせて、少しでも長くその人らしく暮らせるようにすること、家族の介護負担を軽減することです。
近年、Aβを標的とした治療薬が次々に発売されています。



川崎医科大学附属病院 認知症疾患医療センター